

第23回広島県教育研究のつどい

開催要項

主催：第23回教育研究のつどい実行委員会

未曾有の国難である東日本大震災の中で、被災者の方々は支え合いながら懸命に命の炎を灯し続けています。子どもたちも同様です。そのなかから、日本の学校・教育のあり方が見えてきています。競争・差別から、支え合いお互いを高める関係への転換です。

しかし、子どもたちも保護者・地域もバラバラにさせられようとしている今日的な状況の中で、大人社会の格差と貧困は、子どもにとっても大きな苦しみとなっています。経済的な格差で、未来を担う子どもたちの教育に格差が生まれることは、胸の痛む思いです。すべての子どもが安心して学び育つ学校・地域をわたしたち大人の責任として築く必要があります。

子どもと最も近い位置にいる教職員は慢性的な超過勤務と管理主義によってゆとりが奪われています。さらに、県教委が提案している成績主義賃金は、教職員をバラバラに管理し、物言えぬ上意下達の学校職場に変質させようとするものです。

しかし、こうした厳しい情勢の中でも、子どもを真ん中にした教育実践が広島県内の各地で行われています。そのような実践を出し合い、学び合う「教育研究のつどい」を本年度も開催致します。

各学校、各団体のみなさまにおかれましては、教職員や父母保護者・県民のご参加が得られるよう、ご支援・ご協力をお願い致します。

記

1. 集会テーマ ”子どもに生きる希望を 学校に自由と創造性を“

2. 日時 2012年2月18日(土) 10時00分～13時00分 問題別分科会
14時30分～17時30分 全体会・記念講演
19日(日) 9時00分～12時30分 教科別分科会・特別分科会

3. 場所 問題別分科会・全体会・記念講演・教科別分科会すべて
ビュー・ポートくれ(呉市中通り：呉駅から徒歩5分)

4. 分科会の構成

【問題別分科会】

1. 生活指導と自治的活動
2. 発達・評価・学力問題
3. 障害者問題
4. 思春期・青年期の進路と教育
5. 子どもの人権と学校・地域・家庭
6. 平和と国際連帯の教育
7. 学校づくりへの子ども参加、
父母・地域・教職員の共同
8. 教育条件確立の運動
9. 教育課程・教科書問題
10. 不登校問題

【教科別分科会】

1. 国語教育(小学校)
2. 国語教育(中学校)
3. 外国語教育
4. 社会科教育
5. 算数・数学
6. 理科教育
7. 図工・美術教育
8. 音楽教育
9. 技術・家庭科教育
10. 体育教育
11. 保健教育
12. 学校事務
13. 生活科・総合
14. 障害児教育

【特別分科会】 現地で企画中

5. 記念講演 「原発問題と学校・教育を考える」
—子どもたちを放射能・内部被曝から守るために— (仮題)
講師：澤田 昭二 先生

【名古屋大学名誉教授。素粒子物理学者。日本原水協代表理事】

6. 問い合わせ・連絡先 第23回広島県教育研究のつどい実行委員会事務局(全広島教職員組合)
〒732-0052 広島市東区光町2丁目9-24
広島ロードビル 403号
TEL 082-264-7850 E-mail zenkyo@enjoy.ne.jp